

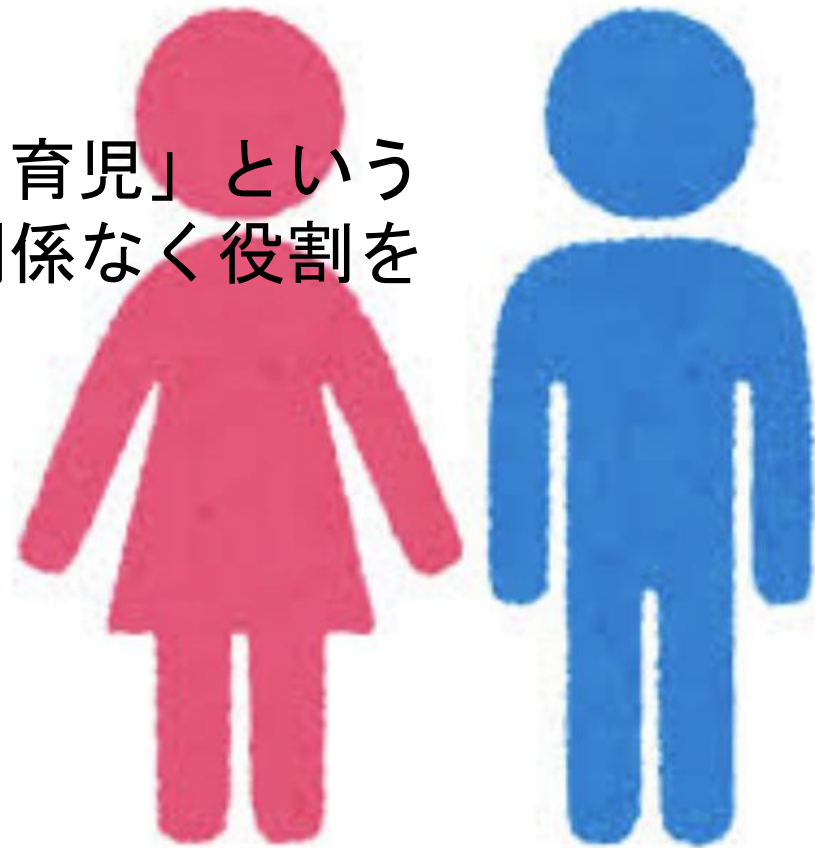


SDGs

5. ジェンダー平等を
実現しよう

この問題を選んだ理由

- 「男が仕事、女は家事・育児」という考え方をなくし、性に関係なく役割を分担するため



目指すジェンダー平等とは...

男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げること

ジェンダーギャップ指数とは... 男女格差を数値化したもの

日本の順位は **120**位/156カ国 ジェンダー格差が存在する国

女性の職場復帰の難しさ

問題 女性の職場復帰率は**53.1%**

(2010年～2014年)

しかし離職率も**46.9%**

→職場復帰が難しいことを示している



原因 <保育園問題>

・結婚・出産後も働く女性は**増加**

→しかし保育園・保育士の数は

圧倒的に不足、待機児童がいる

取り組み <女性が職場復帰するために>

「新子育てプラン」

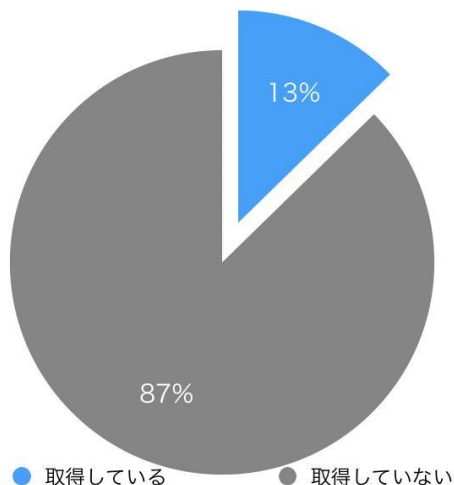
- ・ 地域の特性に応じた支援の実施
- ・ 魅力向上を通じた保育士の確保
- ・ 地域の保育施設や子育て支援事業の活用



原因 男性育休取得率は約**13%**

→増加しているが、

育児に参加している男性は少ない



取り組み 女性が結婚・出産・育休後も
職場復帰できるように、
2023年4月から男性の育児休暇の
取得状況を公表することが義務化される

自分の考え

→行動宣言

・ 男性も女性も性別に関係なく、平等に育児休暇を取得することができるようになって、初めて女性の職場復帰の機会が守られるんだなと思った。

→性別にとらわれず、1個人として周りの人を見る。

→性別による役割分担ではなく、その人の個性や特性を見た上で、役割分担をする。
